

# 研究

## 獨逸道路交通法

### 人及車輛ノ道路交通許可令 (一)

多田基

獨逸道路交通法は。(一)道路交通取締規則、(二)人及車輛の

道路交通許可令、(三)市街軌道の建設及運輸法、(四)道路交通

規則に關する法令の四部より成立してゐる。第一の道路交通取

締規則は既に譯出し本誌に連載したが、次に第二の道路交通許

可令の譯出に手を着け本誌より連載することにした。爾餘の法

律は他に故障の生ぜざる限り全譯して諸賢の参考に供したい考

へである。譯文の拙劣なるは他日の機會を利用して訂正したい

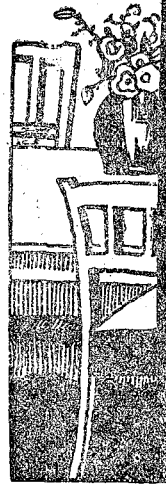
と念じてゐる事をお断りして置く。原文はレクナム版に據る。

○

本法ハ、一九〇九年五月三日ノ自動車交通法第六條及第

二十七條ニ基ヅキ一九三七年八月十日ノ法案ニ依リ制定サ

ル。



## A 人

### 一、一般交通ヘノ參加

#### 第一條

##### 許可原則

各種交通ニ許可規定ナキ限り、各人ハ公道上ノ交通ヲ許可セラル。道路交通又ハ各種ノ道路交通ニ定メラレタル地面ハ道路ト看做ス。

#### 第二條

##### 制限許可

(一) 肉體的又ハ精神的缺陷ノ爲安全ニ交通シ得ザル者ハ、適當ナル方法ニテ——必要ニ應ジテ車輛ノ運轉ニハ之ニ對スル裝置ヲ施シ——彼ガ他人ニ危害ヲ加ヘザル用意ノ爲サレタル場合ニ限り、交通ニ參加スルヲ得ルモノトス。カカル用意ニ對スル義務ハ、交通參加者自身又ハ彼ニ對シ責任ヲ有スル者、例ヘバ教育者ニアルモノトス。

(二) 如何ナル用意ヲ適當ニ施スカハ、其ノ事情ニ從フ

モノトス。四肢ヲ缺キタル者ハ義肢ニ依リ之ヲ補ヒ、盲人ハ人又ハ盲導犬ヲ隨伴シ、又身體ニ印ヲ附ケルモノトス。

肉體的故障者ハ、三個ノ黑色點ヲ記シタル黃色腕卷ヲ兩腕ニ卷クカ、又ハコノ他ニ適當ナル一目瞭然ノ黃色標識ニ依リテ彼等ノ故障ヲ他人ニ認知セシメルコトヲ得。該標識ニハ、其ノ地方ノ警察署又ハ官設保護院ノ捺印ヲ要ス。黃色面ハ尠クトモ一二五平方糎、腕卷又ハ其ノ他ノ標識ニ三角形型ニ配列セル黑色點ノ直徑ハ尠クトモ五〇糎トナスベシ。標識ハ車輛ニ設置スルヲ得ズ。

#### 第三條

##### 許可制限又ハ許可取消

(一) 車輛ノ運轉又ハ動物ノ連行ニ適セザルコトガ分リタル者ニ對シテハ、行政官廳ハ該當者ノ運轉又ハ連行ヲ拒絶シ又ハ彼ニ必要ナル制限ヲ課シ得ルモノトス。行政官廳ハ交通許可證ヲ剝奪シ又ハ再取得ニ制限ヲ決定シ得ルモノトス。肉體的又ハ精神的資格試驗ノ爲ニ、行政官廳ハ、官醫又ハ專門醫ノ證明書又ハ專門家ノ鑑定書ノ提出ヲ命令シ

得。行政官廳ガ一定ノ特性(例ヘバ視覺又ハ聽覺)ノ鑑定ヲ命ゼザル場合ニ於イテハ、診斷事項ハ、肉體的精神ノ一般適性ノ鑑定トス。

(二) 車輛ノ運轉又ハ動物ノ連行ニ適セザル者トハ、特ニ酒精飲料又ハ麻醉劑ノ強イ影響ヲ受ケテ交通ニ參加スル者或ハ交通法規定又ハ其ノ他ノ刑法ニ違犯セル者トス。

## 二、自動車運轉

### 第四條

自動車運轉ノ免許義務

(一) 公道ニ於イテ自動車(機械力ニ依リテ動クモノノデアルガ、軌道ニ制約サレザル陸上車輛)ヲ運轉セントスル者ハ、行政官廳ノ免許(運轉免許)ヲ必要トス。

(二) 運轉免許ハ、官廳ノ證書(運轉手免許狀)ニ依リテ證明セラル。運轉手免許狀ハ自動車運轉ニ際シテ携帯シ、檢査ノ權限ヲ有スル官吏ノ要求アル場合ニハ、之ヲ提示スベシ。

### 第五條

運轉手免許狀ノ種類

(一) 運轉免許ハ、各種運轉機關(電動機、內燃機關、蒸氣機關)ニ對シテ次ノ階級ニ別ケテ交付サル。

#### 第一級

二五〇立方糎以上ノ衝程容積(Hubraum)ヲ有スル自動自轉車(二輪車、又副車サブカーヲ有スルモノ)

#### 第二級

自重三・五噸(附隨車有スルモノハ之ヲ含メテ)以上ニ達スル自動車並ニ前車輪ナキ附隨車ヲ有スル自動車並ニ牽引車ノ階級ニカカハラズ三車以上ヲ有スル列車。

#### 第三級

第一級、第二級又ハ第四級ニ屬セザル總ベテノ自動車。

#### 第四級

二五〇立方糎迄ノ衝程容積ヲ有スル自動車及時速最高速度二〇浬以下ノ自動車。

運轉免許ハ、右ノ階級ノ各種車輛ニ制限シ得ルモノトス。

(二) 舊法ニ基ツキ交付サレタル第一級、第二級及第三

級 (a 及 b) ノ運轉手免許狀ハ、本法律ノ第一級、第二級、第三級ノ免許狀トシテ有效トス。第二級 (新舊ノ) 運轉手免許狀ハ、第二級 (新) 及第三級 (新) ノ自動車運轉ヲ認ム。第一級、第二級、第三級ノ運轉手免許狀ハ第四級自動車運轉ヲ認ム。自動車曳行ニ當リテハ、曳行車輛ノ階級ノ運轉手免許狀ニテ足ル。

#### 第六條

運轉免許取得前ニ於ケル練習運轉

運轉免許ヲ未ダ取得セザル者ハ、車輛運轉ニ責任ヲ有スル運轉教師 (教師免狀ノ所有者) ニ監督ヲ受ケル場合ニ限リ、運轉免許ヲ要スル車輛ヲ以テ公道上ノ運轉ヲナシ得ルモノトス。

#### 第七條

自動車運轉手ノ最低年齢

滿十六歳ニ滿タザル者ハ、如何ナル種類ノ自動車モ運轉スベカラズ。十八歳未滿ノ者ハ第一級、第二級又ハ第三級ノ自動車運轉ヲナスベカラズ。但シ法の代表者ノ同意アル

場合、行政官廳ハ例外ヲ認ムルコトヲ得。

#### 等八條

運轉免許下付ノ申請

運轉免許下付ノ申請ハ、所在警察署ニ提出スベシ。之ニハ、出生地及年月日ノ公定證明書及申請人ノ寫眞 (5x7 耗 (Dia A8)) 大ノ上半身寫眞ヲ添付スベシ。

#### 第九條

官廳ニ依ル免許申請人ノ適性調査

所在地警察署ハ、免許申請人ノ自動車運轉適性ニ對スル疑惑 (例ヘバ、道路法ノ重大違犯又ハ暴犯ノ疑惑、泥酔、麻酔劑中毒又ハ亂暴特ニ暴行ノ性癖、更ニ肉體的及精神的適性ニ對スル疑惑) ノ有無ヲ調査セザルベカラズ。第四級運轉手免許狀ノ申請アリタルトキハ、以上ノ他ニ警察署又ハ該警察署ノ委託スル官廳ハ、申請人ガ自動車運轉手ノ規範タル交通規則ノ十分ナル知識ヲ有スルヤ否ヤヲ調査セザルベカラズ。所在地警察署ハ、其ノ調査ノ結果ニ關スル報告ヲ、申請書ト共ニ行政官廳ニ提出スベシ。

## 第十條

### 運轉手免許狀ノ作成

(一) 第四級運轉手免許狀ノ申請アリタル時、申請人ノ適性ニ對スル疑惑ガ存在セザレバ、行政官廳ハ、該免許狀ヲ交付スベシ。第一級、第二級又ハ第三級運轉手免許狀下付申請書ハ、申請人ノ自動車運轉能力試驗ノ爲、行政官廳ハ之ヲ公認専門家(試驗官)ヘ送附スベシ。之ニハ豫メ用意セル免許狀(型・I——後記)ヲ添附シ、若シ試驗ニ合格セル場合ニハ、該専門家ハ申請人ニ免許狀ヲ交付スベシ。専門家ハ、運轉手免許狀ニ手交ノ旨ヲ記入シ、行政官廳ニハ手交並ニ同日日ヲ報告スベシ。申請人ガ既ニ他ノ階級ノ又ハ他ノ運轉機關ノ運轉手免許狀ヲ所有セル場合ハ、新規ニ免許狀ヲ下付スルニ及バズシテ、現在所持セル免許狀ニ運轉許可ノ擴張ヲ記入スベシ。

(二) 行政官廳ハ、用意セル免許狀ヲ専門家ニ送附スル以前ニ、名簿ニ記入シ、ソレノ登録番號ヲ免許狀ニ記載スベシ。行政官廳ハ、其ノ他ニ交付免許狀ニ關スルカドヲ

作製シ、運轉手免許狀所有者氏名ノ第一字目ニ從ツテ之ヲ整理スベシ。

## 第十一條

### 公認専門家(試驗官)ニ依ル申請人ノ能力ノ試験

(一) 専門家(試驗官)ハ試験ノ時日ト場所ヲ決定ス。受験者ハ、自己ノ技術證明ヲ行ハントスル運轉種類及階級ノ自動車ヲ試験ノ爲ニ用意スベシ。該自動車ニハ試驗官、運轉教師及受験者ノ座席ヲ設ケザルベカラズ。但シ之ハ第一級ノ自動車並ニ二人用座席ノミヲ有スル第二級又ハ第三級自動車ニ對シテ(例ヘバ牽引車)運轉免許ヲ交付スル場合ニハ適用セズ。

(二) 専門家(試驗官)ハ、受験者ガ自動車運轉手ノ規範タル法律並ニ警察規則ノ十分ナル知識、自動車ノ安全ナル運轉ニ必要ナル技術的知識及該知識ノ實際的應用ノ能力ヲ有スルヤ否ヤヲ試験ニ於イテ確メザルベカラズ。受験者ガ不合格ノ場合、受験者ガ一定ノ期間内ニ基礎教育ヲ受ケ

又ハ行政官廳ノ彼ニ課シタル他ノ條件ヲ果タシタルコトヲ證明スル場合ニハ、彼ハ受験ヲ繰返シ得ルモノトス。試験ハ、一定期間ノ經過以前ニ（一般ニ一ヶ月以上）繰返スヲ得ズ。

(三) 受験者ノ肉體的又ハ精神的適性（特ニ視力、聽力、肉體運動、神經狀態）ニ疑惑ヲ認メル觀察ヲ、試験官ガナシタル場合ニハ、醫師ノ診斷ヲ命ジ得ルヤウ行政官廳ニ報告スベシ。

(四) 試験官ハ受験者及試験結果ニ關シ記録表ヲ作製スベシ。試験後、受験申請書ニハ記録表ノ番號ヲ記入シ、試験ノ結果ヲ記載シテ行政官廳ニ返送スベシ。

### 第十二條

#### 運轉免許ノ條件附交付

(一) 受験者ノ肉體的又ハ精神的適性ニ對スル疑惑ノ存在事實ガ知ラレタル時ハ、行政、官廳ハ官醫又ハ専門醫ノ證明書又ハ専門家（試験官）ノ鑑定書ノ提出ヲ要求シ得ルモノトス。

(二) 申請人ノ自動車運轉ニ條件ヲ要スル事實ヲ、警察署又ハ専門家（試験官）ノ報告又ハ醫師ノ證明書ガ明ラカニシタル場合、行政官廳ハ、必要ナル條件ヲ附シテ運轉手免許狀ヲ下付シ得ルモノトス。特ニ行政官廳ハ、許可ヲ一定ノ車輛種類ニ、特ニ免狀ニ精確ニ記載シ得ル一定ノ車輛ニ制限シ得ルモノトシ、又一定ノ期間經過後運轉手免許狀所有者ノ檢査ヲ命ジ得ルモノトス。

### 第十三條

#### 「自動車運轉手調査蒐集所」ノ關與

(一) 行政官廳ハ、運轉許可ノ拒絶、其レノ剝奪、自動車運轉ノ禁止及之等ノ處分取消シラベルリン警視廳「自動車運轉手調査蒐集所」ニ簡單ナ理由説明ヲ附シテ折返シ報告スベシ。

(三) 運轉手免許狀ノ交付、他ノ運轉種類又ハ階級ヘノ擴張、免許狀ノ再作製ヲ行フ前ニ、行政廳ハ、ベルリン警視廳「自動車運轉手調査蒐集所」ニ申請人ニ關スル不利ナ事項ガ既ニ知ラレテキルヤ否ヤヲ照會スベシ。本照會ハ申

請人ノ希望ニ依リ彼ノ費用負擔ニテ電信ニテ行ヒ得ルモノトス。外國ノ運轉手免許狀（第十五條）ノ所有者ニハ本照會ハ除外セララル。

#### 第十四條

國務ノ爲ノ自動車運轉ニ對スル特別規定

國防軍、警察、獨逸郵便、獨逸鐵道並ニ親衛隊及親衛監視隊ノ自動車運轉免許ハ之等ノ事務所ガ付與スルモノトス（第六十八條第三項）。但シ該免許ハ勤務車輛ニ限定セズ。

該免許ハ、雇傭期間中有效トシ、コノ事實ヲ運轉手免許狀ニ記入スベシ。雇傭關係又ハ運轉手トシテノ雇用終了ト同時ニ運轉手免許狀ハ取上ゲラル。申請アル場合、如何ナル運轉種類及自動車階級ニ免許ガ交付セラレシカヲ所有者ニ證明シ得ルモノトス。以前ノ特別運轉許可ニ關スルコノ證明ニ基ツキ、行政官廳ハ該當運轉種類及自動車階級ニ對スル一般運轉免許ヲ——雇傭關係終了後五ケ年以内ハ再度ノ技術試驗ヲ要セズシテ——下付スベシ。但シ申請人ニ、將來自動車運轉ノ不適性又ハ技術ナシト看做サル事實ノ存

在セザルコトヲ條件トス。

#### 第十五條

外國ノ運轉手免許狀所有者ニ對スル特別規定

外國ノ運轉手免許狀所有者ニハ、該當スル運轉種類又ハ自動車階級ニ對シ、獨逸ノ運轉手免許狀ヲ交付シ得ルモノトス。但シ、該當者ハ公定専門家（試驗官）又ハ警察官ノ施行スル試驗ニ於イテ獨逸交通規則ノ十分ナル知識ヲ有スル事以外ニ彼ノ適性ニ毫モ疑惑ノ存在セザル事ヲ條件トス。

### B 車輛

#### 一、一般車輛ノ許可

#### 第十六條

許可原則

本法律規則並ニ道路交通ノ行動ニ關スル法律ニ從ヘル全車輛ハ、其レ其レノ車輛種類ノ許可ニ對シ許可手續ガ規定セラレザル限り、公道上ノ交通ヲ許可セラル。

#### 第十七條

許可制限又ハ取消

車輛ノ規則違犯ガ知ラレタルトキハ、行政官廳ハ車輛主ニ對シ缺陷除去ノ爲ニ適當ナ期間ヲ定メ、必要ニ應ジテハ公的交通ニ於ケル車輛運轉ヲ禁ジ或ヒハ制限シ得ルモノトス。行政官廳ハ、専門家ノ鑑定書ノ提出又ハ車輛ノ供覽ヲ命ジ得ルモノトス。許可證ヲ交付シテ許可セル車輛ノ運轉禁止ヲナシタル後ハ、該許可證ハ返却シ、自動車標識ハ取り除クベシ。

二、自動車及其レノ附隨車ノ許可手續

第十八條

許可ノ義務ヲ有スル車輛

(一) 自動車及其レノ附隨車(自動車ノ背後ニ附隨スル爲ニ自動車ノ構造種類ニ從ツテ定メラルル車輛)ハ、行政官廳(許可官廳)ガ運轉許可證ノ交付及自動車ノ公定標識又ハ附隨車ノ許可標識ノ付與ニ依リ交通ヲ許可セル場合ニ限り、公道上ノ交通ガ許可セラル。

(二) 許可手續ニ關スル規定ノ例外ハ次ノ如シ。

一、自動車工作機械(自動車ノ構造ニ從ヒ、車輛ト特ニ

密接ナル關係ヲ有スル工作裝置ヲ有シ、入及貨物ノ運送ニ用ヒラレズ又適セザル自動車)ニシテ、獨逸交通大臣ノ決定セル車輛種類ニ屬スル車輛。カカル車輛ノ運轉手ハ、該車輛ガ本法律規定ニ從ハザル旨ノ許可官廳ノ證明書ヲ携行セザルベカラズ。許可官廳ハ、車輛ノ適法的状態ニ關シ公認専門家ノ鑑定書ノ提出ヲ命ジ得ルモノトス。一時間ニ付二〇軒以上ノ最高速度ヲ有スル車輛ハ、第二十三條第二項及三項並ニ第六十條ノ規定ニ從フ標識ヲ掲グベシ。

二、機械運轉ノ病人用移動椅子

三、牛馬又ハ牽引車ニヨリテモ曳行シ得ル裝置ヲ有スル農業及林業用ノ附隨車。

申請アルトキハ、カ、ル車輛ニ對シテモ、自動車又ハ附隨車證書(第二十條第三項及第二十一條參照)ガ交付サレソノ場合、之ハ一般許可手續ニテ取扱ハル。

第十九條



## 運轉許可下付ト效果

(一) 運轉許可證ハ、車輛ガ、本法律ノ規定及其レノ實施ノ爲ニ獨逸交通大臣ノ發令セル指令ニ、公認専門家ノ鑑定ニ依リテ適セルトキ交付セラル。

(二) 運轉許可取消ノ明示ナキ場合、車輛ノ決定の運轉中止迄車輛ノ運轉許可ハ、規定セラレタル車輛部分ノ變更並ニ其ノ運轉ガ他ノ交通關係者ニ危害ヲ加ヘザル限り有效トス。カカル變更ヲ行ヒタル後ニハ、車輛所有者ハ車輛ノ規定状態ニ關スル公認専門家ノ鑑定書ヲ提出シテ運轉許可ノ更新ヲ申請スベシ。但シ取付ケ部分品ニ、其レ其レ特別ナル運轉許可ノ必要ナク、運轉許可ノ效果ガ部分品除去(第二十二條)ニ制約サレザル限リトス。

## 第二十條

### 型式ニ對スル一般運轉許可

(一) 順次ニ製作セラルル車輛ノ運轉許可ハ、製作者ガ型式許可書ニ依リテ取得セル權能ノ確實ナル實施ノ保證ヲナス場合、製作者自ラノ費用ニテ行ハレタル試験ノ結果、

一般ニ(型式許可書ニ依リ)交付セラル(第三項ニ依リ)。

數名ノ關係者ニ依リテ車輛ノ型ガ製作セラルル時ハ、型式許可書ハ之等ノ關係者ニ共通ニ交付セラル。外國ニテ製作セラレタル車輛ニ對シテハ、獨逸國ニテ一手販賣權ヲ有スル商人ニ一般の運轉許可ヲ交付シ得ルモノトス。

(二) 一般の運轉許可證交付申請ハ、ベルリン市「獨逸自動車及部分品型式試驗所」ニナスベシ。試驗所ハ、申請書ニアル研究ノ全部又ハ一部分ヲ高級行政官廳ニ委託シ、又ハ公認専門家又ハ他ノ官廳ニ鑑定ヲ委託シ得ルモノトス。申請ニ對シ如何ナル基礎材料ヲ提出スベキカハ行政官廳ガ決定ス。

(三) 自動車型式許可書所有者ハ、型式ニ適應セル總ベテノ車輛ニ對シ自動車證書又ハ附隨車證書(第二十五條)ニ書キ入レヲナスベシ。證書用紙ハ、ベルリン市獨逸統計局内ノ「自動車調査蒐集所」ニ依リ獨逸交通大臣制定ノ條件ニ依リ交付サル。證書ニハ、車輛ノ型式許可書所有者ガ車輛ニ關スル報告ヲ記入ス。或ハ、數名ノ製作者ガ關係セ

ル時ニハ、一關係者ガ證書ノ記入ヲ引受ケザル限り、其レ其レノ關係者ガ、自己ノ製作セル部分ニ對シ記入スベシ。

車輛狀態及車輛ノ許可型式トノ一致ニ關スル報告ノ正當ナル事ハ、證書記入（全部又ハ時ニハ一定ノ部分ノ記入）ニ責任ヲ有スル者ガ證明スベシ。

（四）型式許可書發行後三年ヲ經過シタル場合、之ニ基ヅク所有者ノ權能ハ消滅ス。又權能ノ繼續モナシ得ルモノトス。所有者ノ不信用ガ知ラレタル場合、型式許可ハ取消サル。獨逸「自動車及部分品型式試驗所」ハ委員ヲ通ジテ型式許可書ニ依リテ付與セル製作者又ハ商人ノ權能行使ノ再試験ヲ常ニ行ヒ得ルモノトス。

## 第二十一條

### 特別車輛ノ運轉許可

車輛ガ許可型式ニ從ハザル時ニハ、製作者ハ、行政官廳（許可官廳）ニ對シ、許可官廳ヨリ交付セラルル自動車證書又ハ附隨車證書ヲ提出シテ運轉許可ヲ申請スベシ。公認専門家ハ、本證書ニ車輛ガ正當ニ記述サレ、現行法規ニ從

ヘル旨ヲ證明スベシ。

## 第二十二條

### 車輛部分ノ運轉許可

（一）車輛部分ガ許可手續ヲ當然經ル技術單位ヲ形成セル場合ハ、其レ其レノ部分ニ對シテ運轉許可ガ交付セラル。必要ニ應ジ、其ノ部分ハ、一定種類ノ車輛ニ限り、又一定種類ノ部分品取付ニ限り、利用シ得ル旨ヲ本許可ハ制限シ得ルモノトス。運轉許可ノ效力ハ、公認専門家ニ依ル取付裝置ノ除去ニ制約セラルモノトス。

（二）車輛ノ運轉許可證交付規定ハ本手續ニ適用ス。順次ニ製作セラル、部分品ニハ、第二十條ノ手續ヲ準用ス。車輛部分品ノ型式許可書ノ所有者ハ、規定ノ型式許可書ヲ備ヘ付ケ、型式ニ從ヘル各部分品ガ許可型式ト一致セル事ヲ證明スベシ。部分品ノ取外シヲ行ヒタル場合、公認専門家ハ自動車又ハ附隨車證書ニ、其ノ型式許可書ヲ指示シテ除去部分ヲ記入スベシ。許可型式ニ從ハザル車輛部分品ニハ、第二十一條ノ手續ヲ執ルベシ。一定車輛ニ部分品ヲ取

付ケル場合、公認専門家が運轉許可ニ異議ナキ時、該専門家ノ鑑定ヲ自動車證書又ハ附隨車證書ニ記入スベシ。必要ニ應ジテ、許可官廳ハ鑑定ノ下ニ「運轉許可ヲ付與ス」Betriebslaubnis erteilt」ナル文字ヲ記入スベシ。自動車證書又ハ附隨車證書ニハ、許可部分ヲ簡單ニ圖示シテ同一記入ヲナスベシ。

(三) 自動車前燈——又豫備燈——側燈、尾燈及制動燈、警報裝置、方向指示器、公的標識及其ノ照明燈、附隨車曳行標識器、追抜キ表示器並ニ自動自轉車副車表示器ハ第一項及第二項ニ公認セラレタル構造ニ從ハザルベカラズ。

正 誤

本誌第二十四卷第八號(獨逸ノ交通取締規則)二十七頁上段十行目(第三十三圖)。二十八頁下段十六行目表知は表示二十九頁下段四行目何<sup>x</sup>は何<sup>x</sup>三十二頁上段四行目及バズ。三十三頁上段三行目設置スベシ<sup>x</sup>はスベシ<sup>x</sup>三十六頁上段十一行目施設は「附錄」同下段四行目ヘルツクスは「ルツクス同六行目範圍は範圍同八行目<sup>x</sup>は<sup>x</sup>三十七頁上段五行目 8<sup>x</sup>12<sup>x</sup>は<sup>x</sup>8<sup>x</sup>12<sup>x</sup>同十一行目記入番號ガは記入番號ヲ同下段七行目結果、許可に何れも訂正す。

若葉吟社詠草

簾漏る夕陽靜けし	睡り草	落
征ける子を偲ぶ今宵や夏神樂	同	同
昭南の港晴れたりバルコニー	同	同
雨霽れの窓灯明るし睡り草	同	同
廣縁で酌む冷酒や父の顔	同	同
星澄みて露臺にからむ蔭涼し	同	同
富士近く夕空晴れてバルコニー	同	同
筑波峰も利根も煙りて夏神樂	同	同
朝明けの村靜けしや夏神樂	同	同
客を待つ座敷明るし夏座蒲團	同	同
井戸深く酒吊り冷し友を待つ	同	同
竹の皮散る參道の風靜か	同	同
喘ぎ來て聞けば尙遠し瀧の道	同	同
警戒の氣球高々とバルコニー	同	同
睡り草お辭儀艸人の卑屈めき	野狐禪	太